

とんぐい村の こみ・すく通信

令和4年12月12日発行 令和4年度第17号

更別村コミュニティスクール委員会事務局(教育委員会)

第3回コミュニティスクール(CS)委員会開催 子どもたちの「ネット、スマホ、ゲームとの付き合い方」のルールづくり

11月9日に開催された第3回CS委員会。4月からの会議内容、こみ・すく通信、各校の地域と連携した教育活動、みんなの学校応援団の登録状況について報告がありました。



【熟議の様子「時間はどうする?使う場所は?」】

8月18日に開催された合同研修会では、「子どもたちの未来を守るネット対策」の講演を受けて「スマホ、ゲーム機等」の使用時間、使い方、使う場所等に具体的な熟議をしていただきました。

それを受けて今回のCS委員会では、村でつくっていく大まかなルールについて更に話し合いを重ねました。

子どものネット、スマホ、ゲームとの付き合い方ルール案

- ・()時以降にLINE(ライン)などのSNS、オンラインゲーム、メール、通話等を行わない。☆時刻は小中学生に考えてもらっています。
- ・個人情報やネットに掲載しない。
- ・他人を傷つける行為は絶対にしない。
- ・知り合い以外とはSNS上でつながらない。
- ・課金は禁止。
- ・フィルタリングはスマホ等を持たせるときに設定する。
- ・困った時には保護者に相談する。
- ・地域では、時間や場所など公共の場での使用マナーに関する声かけを行う。

上にあげたのはルールの一部であり、今後各学校運営協議会、子ども会議、他団体の意見もいただきながら最終決定していきます。令和5年3月に完成予定です。

自分や他人の命を守るため 一日防災学校 地域の方と一緒に もしもの時に備えて

11月8日、更別中央中学校の全校生徒が村内の各機関のご支援をいただき、一日防災学校で被災時の対応について学びました。

1時間目の前半は、座学で地震時の対応の仕方、重松先生から忘れてはならない「東日本大震災」の悲話についてお聞きしました。後半は、全校で避難訓練。2時間目以降は各学年に分かれて、防災について学びました。

生徒からは、「自分の役に立つ経験」、「被災時には自分が助ける側になるかもしれない。その時はボランティアなどに積極的に参加したい」などの感想が出ていました。

社会福祉協議会のご協力をいただき、シルバーハウジングの住民の方も参加。



1年生 避難所設置

役場総務課の知本さん、上田さんが講師。更別村の避難所について学び、実際にテント、ベッドを組み立てました。移動式の高機能トイレも見学。

2年生 サバイバルクッキング

栄養教諭の重松先生が指導。赤十字奉仕団、ボランティアすずらん会の方々も一緒に調理。袋を活用し、カレー、ご飯、サラダを作りました。



3年生 救命講習

更別消防署の山角さん、石山さん、井下さんが指導。人の命を救うための初動的な知識と胸部圧迫などの技術を習得しました。



とんちゃんLC会から更別中央中へプレゼント

11月15日、学校応援団であるとんちゃんLC会の神成会長と山角副会長が更別中央中学校に來校。子どもたちの安心安全な学校生活のために役立ててほしいと、消毒機器を贈呈してくださいました。生徒会役員、学級委員長が代表して受け取りました。



【神成会長、山角副会長と生徒たち】
贈られた足踏み消毒ポンプスタンド2台、
オートディスペンサー4台と共に